

「農業委員」「農地利用最適化推進委員」を公募します

～地域農業にも女性や若者の声を～

☎農業委員会 ☎22-1256

市と農業委員会では、令和8年7月19日の任期満了に伴い、「農業委員」および「農地利用最適化推進委員」を公募します。農地利用の最適化を推進し、地域農業の発展を図るため、熱意と行動力のある方の応募をお待ちしています。(年齢・性別は問いません)。

なお、応募は立候補または推薦とし、両方の委員に応募することはできませんのでご注意ください。



	農業委員	農地利用最適化推進委員			
業務内容	・ 委員会で、農地の売買や貸借などの権利移動について審議し許可の決定を行います。農地転用の審議をします（許可は宮城県）。 ・ 市全体での農地利用の最適化を推進します。	・ 担当地区において、農地利用の最適化（担い手への集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進）に関する現場活動を農業委員と連携して行います。			
身 分	特別職の地方公務員（非常勤）	特別職の地方公務員（非常勤）			
募集人数	13人	14人（各地区割りの人数は次のとおり）			
選考地区	市内全地区	白石（旧町内）	1人	越河	2人
		斎川・大平	2人	大鷹沢	2人
		白川	1人	三住・蔵王・不忘・川原子	1人
		福岡蔵本・長袋・八宮	2人	福岡深谷	2人
		小原	1人	計	14人
応募資格	次の①～④の要件をすべて満たしている人 ①白石市に住所を有する人 ②農業に関する識見を有する人 ※農業分野以外の方で公平な判断ができる中立的立場の方1人（農業委員）を含む。 ③農地等利用の最適化や農業委員会が所掌する事項に関し職務を適切に行うことができる方 ④推薦の場合は、3人以上から推薦を受けることができる方（団体推薦は代表者のみで可） ただし、次のいずれかに該当する者は除きます。 ・破産手続き開始の決定を受けて復権を得ない者 ・拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者				
任 期	令和8年7月20日～令和11年7月19日まで（3年間）				
報酬(月額)	27,100円（基本給）		23,600円（基本給）		
	7,000円以内（能率給：活動実績）				
報酬(年額)	農地利用最適化に係る成果実績に応じた交付金の範囲内の額（能率給：成果実績）				
募集期間	令和8年1月28日(水)～2月27日(金)				
応募方法	応募用紙に必要事項を記入し、農業委員会へ直接または郵送（当日消印有効）で提出してください。 応募用紙は、農業委員会の窓口で受け取るか、市のホームページからもダウンロードできます。 (https://www.shiroishi.miyagi.jp/soshiki/35/15875.html) 〈提出先〉白石市農業委員会 〒989-0232 白石市福岡長袋字陣場が丘12-13				
選考方法	選考委員会による候補者の審査後、市長が市議会の同意を得て任命します。		選考委員会による候補者の審査後、農業委員会が委嘱します。		

令和8年度

申し込みは **2月13日(金)** まで
健康診断と各種がん検診 の申込書をお送りします

1月末に申込書を郵送しますので、「市で検診を受ける方」も「市の検診を受けない方」も必ず記入し、2月13日(金)までに郵送か健康推進課（健康センター1階）に提出してください。



令和8年度 健康診断と各種がん検診の概要（年齢は令和9年4月1日現在の満年齢）

- ※1 受診票は、申し込みがあった方にそれぞれの検診時期に郵送します。
- ※2 75歳以上の方または後期高齢者医療保険加入の方と生活保護受給者は自己負担がありません。
- ※3 職場の健康保険に加入している方の健康診断は、勤務先や加入保険者にお問い合わせください。

検診名		対象者	自己負担金	検診時期（予定）
後期高齢者の健康診断 （身体測定、尿・血液検査など）		75歳以上の方または後期高齢者医療 保険に加入の方	無料 （追加料金で心電図・貧血・ 眼底検査が受けられます。）	【集団検診】8～9月 【病院検診】8～12月
結核・肺がん検診		40歳以上の方	無料 （50歳以上で、問診により喀 たん検査を希望する場合は 1,000円で受けられます。）	8～9月
胃 が ん 検 診	胃部X線撮影（バリウム）	40歳以上の方	1,500円	11月
	胃内視鏡（胃カメラ）	50・52・54・56・58・60・62・ 64・66・68歳の方	6,500円	10～11月
	●50～68歳の偶数年の方は、バリウム検査が胃カメラ検査を選ぶことができます。 ●50～68歳の偶数年の方で胃がん検診を申し込みした方には、バリウム検査が胃カメラ検査を選択する調査票を5月頃 に個別に郵送しますので、どちらかの検査を選択し報告してください。 ●50～68歳の偶数年の方以外はこれまでどおりバリウム検査のみとなります。			
大腸がん検診（便潜血検査）		40歳以上の方	700円	11月
前立腺がん検診 （前立腺特異抗体PSAの測定、血液検査）		50歳以上の男性	500円	8～9月
子宮頸がん検診		20歳以上の女性	2,000円 （医師の指示で体がん検診も 行った場合は、別途2,000円）	【病院検診】6～10月 【バス検診】12月
乳 が ん 検 診	超音波検査	30～39歳の女性（毎年検診）	1,500円	6月、10月
	レントゲン撮影検査（2方向）	40～64歳の女性（前年度未受診の方）	2,500円	
	レントゲン撮影検査（1方向）	65～74歳の女性（前年度未受診の方）	2,000円	
		75歳以上の女性（前年度未受診の方）	無料	
	●40・41歳の方は前年度受診者であっても受診することができます。			
骨粗しょう症検診		30・35・40・45・50・55・60・ 65・70歳の女性	1,000円	6月
肝炎ウイルス検診 （B型・C型肝炎の検査）		①40歳の方 ②41歳以上で一度も受診していない方	1,000円 ※①は無料	8～9月
申 込 不 要	国民健康保険加入者の健康診断 （身体測定、尿、血液検査など）	40～74歳の方	1,000円 （追加料金で心電図・貧血・ 眼底検査が受けられます。）	【集団健診】8～9月 【病院健診】8～12月
		19～39歳の方	1,000円	8～9月

※昭和26年12月31日までに生まれた方は後期高齢者健康診断の項目にチェックマークを付けてください。
※国民健康保険に加入している19～74歳までの方には必ず健康診断の受診票が届きます。がん検診は申し込みが必要です。